

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	主としてメロン世界新興国ソブリン・マザーファンド受益証券への投資を通じ、新興国が発行した国債等（主として、現地通貨建てとしますが、米ドル建ておよびユーロ建ての国債等も含みます。）に投資することにより、安定的な収益確保を図るとともに、信託財産の中長期的に着実な成長を目指して運用を行うことを基本とします。	
主要運用対象	メロン世界新興国ソブリン・ファンド（年1回決算型）（ベビーファンド）	メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド（マザーファンド）	新興国の政府、政府機関もしくは企業の発行する債券（エマージング・マーケット債券）を主要投資対象とします。（主として、現地通貨建てとしますが、米ドル建ておよびユーロ建ての国債等も含みます。）
組入制限	ベビーファンドの組入上限比率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マザーファンド受益証券及び外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</li> <li>・株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> </ul>
	マザーファンドの組入上限比率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</li> <li>・株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> </ul>
分配方針	毎決算時（毎年5月17日。ただし、休業日のときは翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	



BNY MELLON

メロン世界新興国  
ソブリン・ファンド(年1回決算型)  
(愛称：育ち盛り(年1決算))

追加型投信／海外／債券

運用報告書（全体版）

第8期(決算日：2015年5月18日)

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「メロン世界新興国ソブリン・ファンド(年1回決算型)(愛称：育ち盛り(年1決算))」は、2015年5月18日に第8期決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

ドキュメンテーション部

電話番号：03-6756-4600（代表）

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページ <http://www.bnymellonam.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			JPモルガンGBI-EM Diversified 指数 (円ベース)		債組入比率	債先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配	み金騰落	期中騰落	中率			
	円	円	円		%	%	%	百万円
4期(2011年5月17日)	9,360	0	△ 1.2	184.84	2.0	96.1	—	504
5期(2012年5月17日)	8,866	0	△ 5.3	181.11	△ 2.0	97.7	—	309
6期(2013年5月17日)	12,932	0	45.9	267.87	47.9	95.6	—	328
7期(2014年5月19日)	11,924	0	△ 7.8	254.98	△ 4.8	97.3	—	241
8期(2015年5月18日)	12,176	0	2.1	268.99	5.5	93.9	—	367

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) ベンチマーク (JPモルガンGBI-EM Diversified指数 (円ベース)) は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		JPモルガンGBI-EM Diversified 指数 (円ベース)		債組入比率	債先物比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2014年5月19日	11,924	—	254.98	—	97.3	—
5月末	12,023	0.8	257.45	1.0	96.7	—
6月末	12,110	1.6	259.49	1.8	97.1	—
7月末	12,124	1.7	260.61	2.2	96.6	—
8月末	12,183	2.2	261.22	2.4	90.1	—
9月末	12,173	2.1	262.08	2.8	93.5	—
10月末	12,293	3.1	266.27	4.4	96.3	—
11月末	12,973	8.8	282.66	10.9	96.2	—
12月末	12,221	2.5	266.88	4.7	91.4	—
2015年1月末	12,002	0.7	259.37	1.7	98.2	—
2月末	11,946	0.2	260.32	2.1	95.1	—
3月末	11,687	△2.0	255.42	0.2	95.9	—
4月末	11,992	0.6	265.16	4.0	96.6	—
(期末)						
2015年5月18日	12,176	2.1	268.99	5.5	93.9	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) ベンチマーク (JPモルガンGBI-EM Diversified指数 (円ベース)) は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

## ■市場概況

当期の現地通貨建て新興国債券市場は上昇しました。現地通貨建て新興国債券指数であるJPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース）の騰落率は5.5%となっています。

期の前半、米国景気の順調な拡大を受けて米国利上げ開始の前倒し観測が浮上したことに加え、ウクライナ情勢を巡って欧米がロシアに経済制裁を課したこと、中東における過激派組織イスラム国に対する脅威が増すなどの地政学リスクを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、米国債など先進国ソブリン債券の利回りが低下（価格が上昇）しました。この状況下、現地通貨建て新興国債券市場はやや軟調な推移となりました。

期の後半も、石油輸出国機構（OPEC）が原油の減産を見送ったことを受けて原油価格が急落し、産油国であるロシア、コロンビア、ナイジェリアなどの経済成長見通しが悪化したことなどから、2015年3月上旬にかけて現地通貨建て新興国債券市場は総じて上値の重い展開となりました。しかしながら、3月中旬以降、米連邦公開市場委員会（FOMC）の声明文において利上げを急がない姿勢が示されたことや、原油価格が上昇傾向を強めたことなどから投資家のリスク選好度が改善し、期末にかけて現地通貨建て新興国債券市場は底堅い推移となりました。

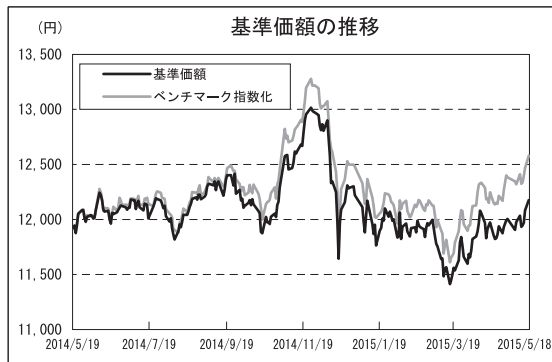
新興国通貨市場は、投資家のリスク回避傾向を受けて米ドルに対して総じて軟調な推移となりましたが、日本円に対しては、日銀が2014年10月末に量的緩和姿勢を一層強める旨を表明したことから堅調な推移となりました。

## ■基準価額の推移

基準価額の期中騰落率は2.1%、ベンチマークであるJPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース）の期中騰落率は5.5%となりました。下記の要因により基準価額はベンチマークを下回る結果となりました。

通貨配分においては、コロンビアペソをベンチマーク比高めの配分としたことや、インドルピーの保有などがプラス寄与した一方、ロシアルーブルをベンチマーク比高めの配分としたことやハンガリーフォリントとルーマニアレイをベンチマーク比低めの配分としたことなどがマイナス寄与となりました。

国別配分においては、ブラジルとコロンビアをベンチマーク比高めの配分としたことなどがプラス寄与した一方、ハンガリーとルーマニアをベンチマーク比低めの配分としたことなどがマイナス寄与となりました。



(注) ベンチマーク（JPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース））は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

## ■基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・2014年10月下旬～11月中旬、日本銀行が予想外の追加緩和政策を発表して円安が大幅に進行したこと
- ・2015年3月中旬、FOMCにおいて利上げを急がない姿勢が示されたことや、原油価格の上昇を受けて投

## 資家のリスク回避姿勢が和らいだこと

### (下落要因)

- ・2014年11月下旬～12月上旬、OPECによる原油減産が見送られて原油価格が急落し、ロシアなど産油国の通貨が急落したことを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったこと
- ・2015年3月上旬、米国の2月雇用統計の良好な結果を受けてFRBによる早期利上げ観測が広がったことなどから新興国通貨市場が軟調に推移したこと

## ■運用概況

当ファンドはメロン世界新興国ソブリン・マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の債券への投資を行っております。以下は当該マザーファンドの運用の状況です。

### 通貨配分

ブラジルレアル、メキシコペソなどについてベンチマーク比高めの配分とした一方、ペルーヌエボソル、南アフリカランドなどをベンチマーク比低めの配分としました。

### 国別配分

ブラジル、コロンビアなどをベンチマーク比高めの配分とした一方、ハンガリー、ルーマニアなどをベンチマーク比低めの配分としました。

## ■収益分配

当期の収益分配については、見送りとさせていただきます。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用致します。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第8期
	2014年5月20日～ 2015年5月18日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,834

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

当ファンドでは、引き続きファンドの基本方針に則り、メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド受益証券を高位に組み入れた運用を行います。

ユーロ圏で景気回復の兆しが見え始めた一方、これまで好調であった米国で弱い経済指標が散見されるなど、グローバルの経済見通しには依然として不透明感が存在します。この状況下、当ファンドでは新興国の金融政策の動向や対外収支などの経済指標にも注目しながら、主として新興国の政府・政府機関などの発行する現地通貨建て債券に投資を行ってまいります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ○1万口当たりの費用明細

(2014年5月20日～2015年5月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 216	% 1.777	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(111)	(0.916)	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	( 98)	(0.807)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 7)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	71	0.581	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 38)	(0.312)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の 移転等に係る費用
( 監 査 費 用 )	( 24)	(0.201)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 )	( 6)	(0.053)	目論見書・運用報告書等の印刷・交付等に係る費用
( そ の 他 )	( 2)	(0.015)	金融取引に要する諸費用
合 計	287	2.358	
期中の平均基準価額は、12,143円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2014年5月20日～2015年5月18日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド	千口 163,882	千円 220,978	千口 80,281	千円 110,013

(注) 単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2014年5月20日～2015年5月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2015年5月18日現在)

### 親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド		183,371	266,971	366,605

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2015年5月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド	366,605	98.9
コール・ローン等、その他	4,000	1.1
投資信託財産総額	370,605	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) メロン世界新興国ソブリン・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(22,210,355千円)の投資信託財産総額(22,973,080千円)に対する比率は96.7%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ドル=119.64円、1アルゼンチンペソ=13.37円、1メキシコペソ=7.97円、1ブラジルレアル=39.91円、100コロンビアペソ=4.95円、1ペルーヌエボソル=38.03円、1トルコリラ=46.43円、100ハンガリーフォリント=44.57円、1ポーランドズロチ=33.77円、1ロシアルーブル=2.41円、100ルーマニアレイ=3,082.00円、1マレーシアドル=33.51円、1フィリピンペソ=2.69円、1南アフリカランド=10.14円。

## ○特定資産の価格等の調査

当ファンドの主要投資対象であるメロン世界新興国ソブリン・マザーファンドにおいて行った取引の内、投資信託及び投資法人に関する法律により価格等の調査が必要とされる資産の取引については、あらた監査法人へその調査を委託しました。

対象期間中(2014年5月20日～2015年5月18日)に該当した取引は、直物為替先渡取引(385件)であり、当該取引については、当該監査法人から調査報告書を受領しております。当該資産の特定取引に係る取引の計上日、取引相手先名、通貨の種類、売買、想定元本、期日、約定レート、契約額(USD)その他当該直物為替先渡取引の内容については、当社から提示した一定の関係書類と照合の結果、すべて一致しました。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年5月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	370,605,799
コール・ローン等	33,005
メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド(評価額)	366,605,799
未収入金	3,966,995
(B) 負債	3,547,957
未払信託報酬	3,129,189
その他未払費用	418,768
(C) 純資産総額(A-B)	367,057,842
元本	301,461,570
次期繰越損益金	65,596,272
(D) 受益権総口数	301,461,570口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,176円

(注) 当ファンドの期首元本額は202,556,313円、期中追加設定元本額は200,905,096円、期中一部解約元本額は101,999,839円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.2176円です。

## ○損益の状況 (2014年5月20日～2015年5月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	51
受取利息	51
(B) 有価証券売買損益	11,416,198
売買益	15,167,628
売買損	△ 3,751,430
(C) 信託報酬等	△ 6,480,759
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,935,490
(E) 前期繰越損益金	26,666,264
(F) 追加信託差損益金	33,994,518
(配当等相当額)	( 107,559,918)
(売買損益相当額)	(△ 73,565,400)
(G) 計(D+E+F)	65,596,272
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	65,596,272
追加信託差損益金	33,994,518
(配当等相当額)	( 109,114,036)
(売買損益相当額)	(△ 75,119,518)
分配準備積立金	66,777,320
繰越損益金	△ 35,175,566

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(19,133,845円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(109,114,036円)および分配準備積立金(47,643,475円)より分配対象収益は175,891,356円(1万口当たり5,834円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 信託財産に属する親投資信託の受益証券の時価総額に年0.3750%の率を乗じて得た額

## ○分配金のお知らせ

当期の分配金はございません。

## ○約款変更のお知らせ

2014年12月1日付にて下記の約款変更を行いました。

- ・デリバティブ取引等にかかる投資制限に関する条項を新設。
- ・信託契約の解約ならびに信託約款の重大な変更にかかる書面決議の成立要件に関する変更。
- ・信託契約の解約ならびに信託約款の重大な変更にかかる書面決議に反対した受益者について受益権買取請求の不適用の条項を新設。
- ・運用報告書に記載すべき事項の提供に関する条項を新設。



## メロン世界新興国ソブリン・マザーファンド

第8期（2015年5月18日決算）〔計算期間：2014年5月20日～2015年5月18日〕

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期限	無期限
運用方針	新興国が発行した国債等（主として、現地通貨建てとしますが、米ドル建ておよびユーロ建ての国債等も含みます。）に投資することにより、安定的な収益確保を図るとともに、信託財産の中長期的に着実な成長を目指して運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	新興国の政府、政府機関もしくは企業の発行する債券（エマージング・マーケット債券）を主要投資対象とします。（主として、現地通貨建てとしますが、米ドル建ておよびユーロ建ての国債等も含みます。）
組入制限	株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		JPモルガンGBI-EM Diversified 指数（円ベース）		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
4期(2011年5月17日)	9,750	0.8	184.84	2.0	96.2	—	65,198
5期(2012年5月17日)	9,421	△ 3.4	181.11	△ 2.0	97.9	—	48,310
6期(2013年5月17日)	13,989	48.5	267.87	47.9	95.7	—	39,652
7期(2014年5月19日)	13,154	△ 6.0	254.98	△ 4.8	97.4	—	25,674
8期(2015年5月18日)	13,732	4.4	268.99	5.5	94.1	—	22,086

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) ベンチマーク（JPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース））は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M D i v e r s i f i e d 指 数 ( 円 ベ ー ス )		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2014年5月19日	円 13,154	% —	254.98	% —	% 97.4	% —
5月末	13,281	1.0	257.45	1.0	96.6	—
6月末	13,400	1.9	259.49	1.8	96.8	—
7月末	13,442	2.2	260.61	2.2	96.5	—
8月末	13,523	2.8	261.22	2.4	89.8	—
9月末	13,537	2.9	262.08	2.8	92.9	—
10月末	13,693	4.1	266.27	4.4	95.5	—
11月末	14,471	10.0	282.66	10.9	96.2	—
12月末	13,678	4.0	266.88	4.7	91.2	—
2015年1月末	13,460	2.3	259.37	1.7	97.9	—
2月末	13,415	2.0	260.32	2.1	94.6	—
3月末	13,149	△ 0.0	255.42	0.2	95.2	—
4月末	13,510	2.7	265.16	4.0	95.7	—
(期 末) 2015年5月18日	円 13,732	% 4.4	268.99	% 5.5	% 94.1	% —

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) ベンチマーク (JPモルガンGBI-EM Diversified指数 (円ベース)) は、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

## ■市場概況

当期の現地通貨建て新興国債券市場は上昇しました。現地通貨建て新興国債券指数であるJPモルガンGBI-EM Diversified指数 (円ベース) の騰落率は5.5%となっています。

期の前半、米国景気の順調な拡大を受けて米国利上げ開始の前倒し観測が浮上したことに加え、ウクライナ情勢を巡って欧米がロシアに経済制裁を課したこと、中東における過激派組織イスラム国に対する脅威が増すなどの地政学リスクを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、米国債など先進国ソブリン債券の利回りが低下 (価格が上昇) しました。この状況下、現地通貨建て新興国債券市場はやや軟調な推移となりました。

期の後半も、石油輸出国機構 (OPEC) が原油の減産を見送ったことを受けて原油価格が急落し、産油国であるロシア、コロンビア、ナイジェリアなどの経済成長見通しが悪化したことなどから、2015年3月上旬にかけて現地通貨建て新興国債券市場は総じて上値の重い展開となりました。しかしながら、3月中旬以降、米連邦公開市場委員会 (FOMC) の声明文において利上げを急がない姿勢が示されたことや、原油価格が上昇傾向を強めたことなどから投資家のリスク選好度が改善し、期末にかけて現地通貨建て新興国債券市場は底堅い推移となりました。

新興国通貨市場は、投資家のリスク回避傾向を受けて米ドルに対して総じて軟調な推移となりましたが、日本円に対しては、日銀が2014年10月末に量的緩和姿勢を一層強める旨を表明したことから堅調な推移となりました。

## ■基準価額の推移

基準価額の期中騰落率は4.4%、ベンチマークであるJPモルガンGBI-EM Diversified 指数（円ベース）の期中騰落率は5.5%となりました。下記の要因により基準価額はベンチマークを下回る結果となりました。

通貨配分においては、コロンビアペソをベンチマーク比高めの配分としたことや、インドルピーの保有などがプラス寄与した一方、ロシアルーブルをベンチマーク比高めの配分としたことやハンガリーフォリントとルーマニアレイをベンチマーク比低めの配分としたことなどがマイナス寄与となりました。

国別配分においては、ブラジルとコロンビアをベンチマーク比高めの配分としたことなどがプラス寄与した一方、ハンガリーとルーマニアをベンチマーク比低めの配分としたことなどがマイナス寄与となりました。

## ■基準価額の主な変動要因

（上昇要因）

- ・2014年10月下旬～11月中旬、日本銀行が予想外の追加緩和政策を発表して円安が大幅に進行したこと
- ・2015年3月中旬、FOMCにおいて利上げを急がない姿勢が示されたことや、原油価格の上昇を受けて投資家のリスク回避姿勢が和らいだこと

（下落要因）

- ・2014年11月下旬～12月上旬、OPECによる原油減産が見送られて原油価格が急落し、ロシアなど産油国の通貨が急落したことを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったこと
- ・2015年3月上旬、米国の2月雇用統計の良好な結果を受けてFRBによる早期利上げ観測が広がったことなどから新興国通貨市場が軟調に推移したこと

## ■運用概況

通貨配分

ブラジルレアル、メキシコペソなどについてベンチマーク比高めの配分とした一方、ペルーヌエボソル、南アフリカランドなどをベンチマーク比低めの配分としました。

国別配分

ブラジル、コロンビアなどをベンチマーク比高めの配分とした一方、ハンガリー、ルーマニアなどをベンチマーク比低めの配分としました。

## ■今後の運用方針

ユーロ圏で景気回復の兆しが見え始めた一方、これまで好調であった米国で弱い経済指標が散見されるなど、グローバルの経済見通しには依然として不透明感が存在します。この状況下、当ファンドでは新興国の金融政策の動向や対外収支などの経済指標にも注目しながら、主として新興国の政府・政府機関などの発行する現地通貨建て債券に投資を行ってまいります。

# ○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年5月20日～2015年5月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 43	% 0.320	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(41)	(0.304)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に係る費用
（ そ の 他 ）	( 2 )	(0.016)	金融取引に要する諸費用
合 計	43	0.320	
期中の平均基準価額は、13,546円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。



## ○利害関係人との取引状況等

(2014年5月20日～2015年5月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2015年5月18日現在)

### 外国公社債

#### (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
メキシコ	千メキシコペソ 246,250	千メキシコペソ 288,629	千円 2,300,376	% 10.4	% —	% 10.0	% —	% 0.4
ブラジル	千ブラジルレアル 108,820	千ブラジルレアル 104,582	4,173,882	18.9	—	5.8	—	13.1
コロンビア	千コロンビアペソ 35,640,600	千コロンビアペソ 37,178,144	1,840,318	8.3	—	3.0	—	5.3
ペルー	千ペルーヌエボソル 14,950	千ペルーヌエボソル 16,522	628,335	2.8	—	2.8	—	—
トルコ	千トルコリラ 43,203	千トルコリラ 43,808	2,034,014	9.2	—	2.0	6.4	0.8
ハンガリー	千ハンガリーフォリント 1,740,760	千ハンガリーフォリント 2,046,696	912,212	4.1	4.1	4.1	—	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 59,241	千ポーランドズロチ 67,634	2,284,001	10.3	—	9.4	—	0.9
ロシア	千ロシアルーブル 653,765	千ロシアルーブル 571,398	1,377,069	6.2	—	3.8	1.2	1.3
ルーマニア	千ルーマニアレイ 15,280	千ルーマニアレイ 17,037	525,101	2.4	—	1.5	—	0.8
マレーシア	千マレーシアリンギット 35,376	千マレーシアリンギット 35,544	1,191,085	5.4	—	2.8	2.1	0.5
フィリピン	千フィリピンペソ 64,000	千フィリピンペソ 74,560	200,566	0.9	—	0.9	—	—
南アフリカ	千南アフリカランド 289,073	千南アフリカランド 326,162	3,307,289	15.0	—	10.7	—	4.2
合 計	—	—	20,774,254	94.1	4.1	57.0	9.7	27.4

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) —印は組み入れなし。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		当 期 末					償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
メキシコ		%	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円		
国債証券	10% MEXICAN BONOS 11/36	10.0	56,225	78,847	628,411	2036/11/20	
	10% MEXICAN BONOS 12/24	10.0	32,411	42,079	335,370	2024/12/5	
	4%MEXICAN UDIBONOS 11/40	4.0	1,320	7,477	59,593	2040/11/15	
	6.5% MEXICAN BONOS 6/21	6.5	17,114	18,007	143,521	2021/6/10	
	7.75% MEXICAN BONOS 5/31	7.75	35,680	40,461	322,481	2031/5/29	
	8% MEXICAN BONOS 12/15	8.0	10,500	10,800	86,083	2015/12/17	
特殊債券 (除く金融債)	7.19% PETROLEOS ME 9/24	7.19	74,025	71,434	569,329	2024/9/12	
	7.65% PETROLEOS ME 11/21	7.65	18,975	19,521	155,584	2021/11/24	
小 計					2,300,376		
ブラジル			千ブラジルレアル	千ブラジルレアル			
国債証券	0% BRAZIL-LTN 04/16	—	4,800	4,287	171,123	2016/4/1	
	10% BRAZIL NTN-F	10.0	68,700	67,997	2,713,770	2017/1/1	
	10% BRAZIL NTN-F 01/25	10.0	13,470	12,186	486,355	2025/1/1	
	NOTA DO TESOURO NACIONAL	10.0	21,850	20,111	802,633	2023/1/1	
小 計					4,173,882		
コロンビア			千コロンビアペソ	千コロンビアペソ			
国債証券	12%COLOMBIA REP	12.0	23,160,000	23,866,380	1,181,385	2015/10/22	
	7.75% COLOMBIA TES 09/30	7.75	6,164,600	6,246,040	309,179	2030/9/18	
	9.85% COLOMBIA REP	9.85	2,555,000	3,283,175	162,517	2027/6/28	
普通社債券 (含む投資法人債類)	7.625% EMPRESAS PUB 9/24	7.625	1,061,000	1,048,798	51,915	2024/9/10	
	7.875% FINDETER 08/24	7.875	2,700,000	2,733,750	135,320	2024/8/12	
小 計					1,840,318		
ペルー			千ペルーヌエボソル	千ペルーヌエボソル			
国債証券	6.95% REP OF PERU 08/31	6.95	5,460	5,565	211,672	2031/8/12	
	8.2% PERUGB 08/12/2026	8.2	9,490	10,956	416,663	2026/8/12	
小 計					628,335		
トルコ			千トルコリラ	千トルコリラ			
国債証券	10% TURKEY GOVT BO 6/15	10.0	3,760	3,766	174,873	2015/6/17	
	10.5% TURKEY GOVT B01/20	10.5	20,471	21,925	1,017,997	2020/1/15	
	6.3% TURKEY GOVT BO 2/18	6.3	9,017	8,469	393,225	2018/2/14	
	7.1% TURKEY GOVT BO 3/23	7.1	3,400	3,088	143,417	2023/3/8	
	8.8% TURKEY GOV BO 09/23	8.8	6,555	6,558	304,500	2023/9/27	
小 計					2,034,014		
ハンガリー			千ハンガリーフォリント	千ハンガリーフォリント			
国債証券	3.25% HUNGARY GOVT 10/31	3.25	195,620	183,491	81,782	2031/10/22	
	5.5% HUNGARY GOV 06/25	5.5	250,000	290,419	129,440	2025/6/24	
	6% HUNGARY GOVT 11/23	6.0	203,920	241,141	107,476	2023/11/24	
	7% HUNGARY GOVT 6/22	7.0	656,380	801,977	357,441	2022/6/24	
	7.5% HGB 11/12/2020	7.5	434,840	529,666	236,072	2020/11/12	
小 計					912,212		
ポーランド			千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ			
国債証券	3.25%POLAND GOVT BONT7/25	3.25	8,540	8,862	299,293	2025/7/25	
	4% POLAND GOV BOND 10/23	4.0	13,941	15,286	516,212	2023/10/25	
	4.75% POLGB 04/17	4.75	5,690	6,011	203,000	2017/4/25	

銘柄	当 期 末					償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
ポーランド		%	千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ	千円	
国債証券	5.75% POLGB 09/22	5.75	31,070	37,473	1,265,494	2022/9/23
小 計					2,284,001	
ロシア			千ロシアルーブル	千ロシアルーブル		
国債証券	7.05% RUSSIA GOVT 1/28	7.05	58,295	44,945	108,318	2028/1/19
	7.5% RUSSIA GOVT 3/18	7.5	16,235	15,140	36,489	2018/3/15
	8.15% RUSSIA GOVT 2/27	8.15	350,035	303,130	730,544	2027/2/3
普通社債券 (含む投資法人債)	8.3% RZD CAPITAL LT 4/19	8.3	105,000	92,400	222,684	2019/4/2
	8.625% OJSC RUSS AG 2/17	8.625	124,200	115,781	279,033	2017/2/17
小 計					1,377,069	
ルーマニア			千ルーマニアレイ	千ルーマニアレイ		
国債証券	5.8% ROMANIA GOVT 10/15	5.8	5,900	6,026	185,743	2015/10/26
	5.85% ROMANIA GOVT 04/23	5.85	9,380	11,010	339,357	2023/4/26
小 計					525,101	
マレーシア			千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット		
国債証券	3.844% MALAYSIA GO 04/33	3.844	4,910	4,661	156,217	2033/4/15
	4.012% MALAYSIA GO 09/17	4.012	13,600	13,782	461,835	2017/9/15
	4.181% MALAYSIA GO 07/24	4.181	13,496	13,684	458,578	2024/7/15
	4.262% MALAYSIA GOVT09/16	4.262	3,370	3,415	114,453	2016/9/15
小 計					1,191,085	
フィリピン			千フィリピンペソ	千フィリピンペソ		
国債証券	6.25% PHILIPPINES 1/36	6.25	64,000	74,560	200,566	2036/1/14
小 計					200,566	
南アフリカ			千南アフリカランド	千南アフリカランド		
国債証券	10.5% SAGB 12/21/2026	10.5	185,070	220,992	2,240,859	2026/12/21
	13.5% SAGB 09/15/2015	13.5	75,151	76,918	779,957	2015/9/15
	13.5% SAGB 09/15/2016	13.5	14,251	15,472	156,893	2016/9/15
	7% REP SOUTH AFRICA 2/31	7.0	14,600	12,778	129,578	2031/2/28
小 計					3,307,289	
合 計					20,774,254	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

## 先渡取引残高

種 類	取 引 契 約 残 高
	当 期 末 想 定 元 本 額
直物為替先渡取引	10,038百万円



## ○投資信託財産の構成

(2015年5月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	20,774,254	90.4
コール・ローン等、その他	2,198,826	9.6
投資信託財産総額	22,973,080	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建て純資産 (22,210,355千円) の投資信託財産総額 (22,973,080千円) に対する比率は96.7%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ドル=119.64円、1アルゼンチンペソ=13.37円、1メキシコペソ=7.97円、1ブラジルレアル=39.91円、100コロンビアペソ=4.95円、1ペルーヌエボソル=38.03円、1トルコリラ=46.43円、100ハンガリーフォリント=44.57円、1ポーランドズロチ=33.77円、1ロシアルーブル=2.41円、100ルーマニアレイ=3,082.00円、1マレーシアドル=33.51円、1フィリピンペソ=2.69円、1南アフリカランド=10.14円。

## ○特定資産の価格等の調査

当ファンドにおいて行った取引の内、投資信託及び投資法人に関する法律により価格等の調査が必要とされる資産の取引については、あらた監査法人へその調査を委託しました。

対象期間中 (2014年5月20日～2015年5月18日) に該当した取引は、直物為替先渡取引 (385件) であり、当該取引については、当該監査法人から調査報告書を受領しております。当該資産の特定取引に係る取引の計上日、取引相手先名、通貨の種類、売買、想定元本、期日、約定レート、契約額 (USD) その他当該直物為替先渡取引の内容については、当社から提示した一定の関係書類と照合の結果、すべて一致しました。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年5月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	39,319,155,998
コール・ローン等	658,315,812
公社債(評価額)	20,774,254,199
未収入金	17,410,341,794
未収利息	451,167,445
前払費用	25,076,748
(B) 負債	17,233,069,848
未払金	17,046,904,484
未払解約金	186,165,364
(C) 純資産総額(A-B)	22,086,086,150
元本	16,083,106,318
次期繰越損益金	6,002,979,832
(D) 受益権総口数	16,083,106,318口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,732円

(注) 当親ファンドの期首元本額は19,518,065,094円、期中追加設定元本額は773,786,294円、期中一部解約元本額は4,208,745,070円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、メロン世界新興国ソブリン・ファンド15,055,753,435円、メロン世界新興国ソブリン・ファンド(年1回決算型)266,971,890円、スタンディッシュ・メロン世界新興国ソブリン・ファンド(適格機関投資家限定)760,380,993円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.3732円です。

○損益の状況 (2014年5月20日～2015年5月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,826,397,528
受取利息	1,826,396,429
その他収益金	1,099
(B) 有価証券売買損益	△1,119,274,650
売買益	1,881,554,740
売買損	△3,000,829,390
(C) 先物取引等取引損益	400,348,697
取引益	2,640,675,976
取引損	△2,240,327,279
(D) 保管費用等	△ 79,664,996
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	1,027,806,579
(F) 前期繰越損益金	6,156,875,233
(G) 追加信託差損益金	267,422,771
(H) 解約差損益金	△1,449,124,751
(I) 計(E+F+G+H)	6,002,979,832
次期繰越損益金(I)	6,002,979,832

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○約款変更のお知らせ

2014年12月1日付にて下記の約款変更を行いました。

- ・デリバティブ取引等にかかる投資制限に関する条項を新設。